

# 大垣市介護サービス相談員だより

第34号（令和7年3月）

## ○介護サービス相談員は何をする人・・・？

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）などの介護保険事業所を訪問し、施設の利用者やその家族が日ごろ抱いている疑問、職員に直接言いにくいことなどを聞き、また相談員自らが気付いたことなどを事業所に伝えることによって、問題解決に向けた橋渡しをするのが、「介護サービス相談員」です。介護サービスの質の向上を目指して活動しています。大垣市では、現在11名の相談員が活動しています。

## ○たくさん相談をいただきました

今年度も、多くのご利用者さまからご相談をいただきました。相談の内容は、「食事に関すること」「施設の環境」「施設職員の対応について」など、その方の生活によってさまざまでした。

これからも多くの利用者の思いに寄り添い、その声を届けていきます。

### 【令和6年度 相談内容別件数】

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
食 事	1	3	1	1	-	2	3	3	2	3	2	2	23
環 境	3	1	3	1	1	2	2	3	2	1	1	2	22
趣味、生きがい	2	2	-	-	-	-	1	-	-	1	1	3	10
職員の対応	-	1	1	3	-	-	2	-	-	1	1	-	9
排 泄	-	-	-	2	-	1	-	1	-	1	-	-	5
入 浴	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	5
リハビリ	-	1	1	1	1	2	-	-	-	1	-	1	8
医 療	-	1	2	-	2	1	1	1	2	-	3	2	15
そ の 他	3	-	-	-	-	1	3	2	2	3	-	-	14
計	9	10	10	9	4	10	12	10	8	11	8	10	111

## ○利用者の声を届けます

### [利用者の声]

職員さんに大変親切にしてもらっている。だけどトイレですぐ手伝ってもらえず、待っていることがあるので、すこし困っています。

### [施設の対応]

一度入院してからは、膝に力が入らず、もう一度転倒されないよう介助をしています。職員へ気を使われる方なので、今回困られていることを聞かせていただき、施設内で周知しました。

### [利用者の声]

お粥にしてもらっているが、ご飯が食べたい。お粥では、おなかが空いてくる。

### [施設の対応]

ご飯の形態を見直しました。お粥からやわらかいご飯に変更しています。ご利用者様も喜んでみえました。

## ○受け入れ施設との交流会を開催しました

令和7年2月13日(木)、介護サービス相談員と受け入れ施設、事務局の三者による交流会を開催しました。交流会では、介護サービス相談員派遣事業の概要説明や現状報告により、相談活動の意義を再確認しました。また、意見交換会では、それぞれの立場から、今年度の活動を振り返って課題や改善点を話し合い、他施設での取り組みなどの情報共有を図りました。

どのグループも活発な意見交換が行われ、日頃の活動だけでは知ることができないそれぞれの思いを確認できました。



介護サービス相談員だより 第34号(令和7年3月)  
発行 大垣市介護保険課(介護サービス相談員派遣等事業事務局)  
電話: 47-7409 FAX: 81-6221  
e-mail: kaigohokenka@city.ogaki.lg.jp